

# 理事会・評議員会を開催しました

平成29年5月に開催した理事会・評議員会で承認・決定された主な内容を簡単にご紹介します。

## I. 平成28年度事業報告及び収支決算（下記の内容が承認されました。）

※下記の内容（一部を除く）は、当調査会ホームページ（http://www.tama-100.or.jp/）にて閲覧・ダウンロードすることができます。

### 【事業報告】

#### 1. 調査研究事業

- ①市町村の広域的・共通の課題についての調査研究（5テーマについて調査研究報告書を発行）
- ②市町村職員の身近な疑問等に関する調査（情報提供誌「自治調査会 ニュース・レター」に掲載）
- ③毎年度実施の調査（多摩地域データブック2016（平成28）年版 他3件を発行）

#### 2. 共同事業

- ①多摩・島しょ広域連携活動助成事業
- ②多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成事業
- ③多摩・島しょわがまち活性化事業助成事業
- ④みどり東京・温暖化防止プロジェクト
- ⑤協賛事業「愛らんどリーグ（サッカー大会）」及び「東京愛らんどフェア（島じまん）」

#### 3. 普及啓発事業

- ①出張フォーラム実施（調査研究結果の市町村への還元）
- ②シンポジウム「未来に活かそう多摩・島しょ地域のレガシー～東京五輪が照らす多摩・島しょ地域の可能性と展望～」開催
- ③情報提供誌「自治調査会 ニュース・レター」発行
- ④機関紙「ぐるり39～自治調査会だより～」発行
- ⑤自治調査会設立30周年記念事業 等



#### 4. 広域的市民活動への支援（多摩交流センター事業）

- ①交流の場の提供
- ②広域的な市民ネットワーク活動等への助成
- ③生涯学習講座開催（TAMA市民塾との共催）
- ④多摩地域に関する情報の発信 等

### 【収支決算】（貸借対照表）

資産の部		負債・正味財産の部	
流動資産	140,934千円	負債の部	41,376千円
固定資産	4,577,675千円	指定正味財産	3,790,000千円
		一般正味財産	887,232千円
合計	4,718,609千円	合計	4,718,609千円

※各数値を四捨五入しているため、表内の数値の合算と合計が一致しないことがあります。

## II. 評議員・理事・監事の選任

### 1. 退任した評議員の後任として、新たに次の方が選任されました。

清水庄平（立川市長）・邑上守正（武蔵野市長）・高野律雄（府中市長）・渡部 尚（東村山市長）  
澤井敏和（あきる野市長）

### 2. 理事・監事の任期満了に伴い、新たに次の方が選任されました。

役職	氏名
理事長	長友 貴樹（調布市長）
副理事長	河村 文夫（奥多摩町長）
常務理事	岸上 隆（東京都市長会事務局長）
理事	石森 孝志（八王子市長）
理事	小林 正則（小平市長）
理事	高橋 勝浩（稲城市長）

役職	氏名
理事	並木 心（羽村市長）
理事	丸山 浩一（西東京市長）
理事	橋本 聖二（日の出町長）
理事	前田 福夫（利島村長）
監事	石阪 丈一（町田市長）
監事	坂本 義次（檜原村長）



オール東京62市区町村共同事業

## みどり東京・温暖化防止プロジェクト

### 市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

かれん

シーナ

## 1 あきる野市

### 自然環境啓発事業

あきる野市では、市の長所である豊かな生物多様性の保全と活用に向け、生物多様性の現状を把握するための「自然環境調査事業」を実施しています。この調査は、市民ボランティアで組織する「自然環境調査部会」により行われ、調査結果は生物多様性の保全のための取組を進めていく上で、貴重な資料となっています。

市では、調査結果をもとに市民向けのリーフレット「知って守ろうあきる野の自然」を作成し、イベントや図書館で配布するとともに、市内の小学生に地域の自然を身近に感じてもらえるよう、自然体験事業の際に活用しています。

【問合せ先】あきる野市 環境政策課 TEL:042-595-1110



## 2 西東京市

### 川をきれいに！！

西東京市では、7月7日の「川の日」と8月1日の「水の日」にちなんで、身近な水環境について考える企画を2つ実施しました。

講演会「知られざる環境変化～都市河川の温暖化～」は、市主催で7月1日に開催しました。河川で起きている水温上昇について専門的に研究をされている方のお話を伺うことができました。

また、NPO等企画提案事業「石神井川クリーンアップ大作戦」は、市と市民団体（MeC 西東京）との協働事業としてたくさんの方の参加を得て7月8日に開催され、水の大切さを考えながら川に親しむ内容になりました。

【問合せ先】西東京市 環境保全課 TEL:042-438-4042



## 3 小笠原村

### 自然環境に配慮した遊歩道補修整備事業

「ボニブルー」と呼ばれる青い海と固有の生き物がすむ森。小笠原村では、それらの自然を守りつつ持続的に利用するため、様々なルール等が設けられており、エコツアーも盛んです。

そのエコツアーで利用される遊歩道では、利用者の踏圧や降雨等の影響で土壌浸食が起きている箇所もあるため、専門家による技術指導を受けながら、村民も参加して補修しています。

補修に際しては、世界自然遺産にも登録された貴重な自然環境への負荷を極力抑えるため、現地の木材、石材を用いた「近自然工法」による施工を行っています。

【問合せ先】小笠原村 環境課 TEL:04998-2-3111

